

# 平成28年度鳥取県図書館協会 定期総会議事録（抜粋）

【日 時】平成28年6月29日（水）午後1時30分から午後3時まで

【場 所】米子市立図書館 大会議室

【出 席】19名

【議 長】山田会長 【記 録】事務局

## 1 開 会

## 2 山田会長あいさつ

本日は、本年度の総会に御出席いただき大変ありがとうございます。平成27年度の図書館協会においては、学校図書館、公共図書館、あるいは家庭文庫等民間の方に御尽力いただいて、非常に幅広い活動が展開された。マスコミや新聞等で情報も流れているところであるが、皆さまの平素の御尽力に感謝します。本日の総会は、昨年度の事業のまとめと併せて、28年度事業をどうするかということをご提案し、皆様のご意見をいただきたい。本日は、先日行われた理事会で審議したものの採決を行う重要な会であるので、よろしくお願ひしたい。

## 3 報告事項

### 平成28年度人事異動に伴う役員の退任・就任について

- ・退任（副会長）：角田有希子氏（前南部町立図書館長）  
→後任：鳥取県図書館協会会則第8条により、副会長は、総会で選出する。（議案第1号）
- ・退任（理事）：木下理加氏（前米子市立図書館長）  
→後任：清水宏幸氏（米子市立図書館長）

## 4 協 議

### 議案第1号 人事異動に伴う副会長の選任について

－会場より立候補がなかったため、事務局案を提示－  
（副会長）松田暢子 日野町図書館長

－会場より意見なし。全会一致で承認－

### 議案第2号 平成27年度事業報告及び決算について

－事務局より、議案第2号に沿って説明－  
（図書館大会）

- ・記念講演講師の鎌倉幸子氏は、本講演をきっかけに鳥取西高等学校や倉吉西高等学校等でミニ講演を行うなど、鳥取県との縁が深まっていると聞いている。（事務局）

(県外研修会助成)

- ・(5) 平成27年度全国公共図書館研究集会には県内市町村からの参加者がいたが、助成の申請はされなかった。市町村で予算化されている場合でも、公費と併せて使用することも可能なので、是非活用を検討していただきたい。(事務局)
- ・各図書館のボランティアの方は施設会員枠の対象となるか。  
→助成の対象は、個人会員、団体会員または施設会員から1名となっている。ボランティアの方が個人会員になっていただき助成を受けていただくのがベストではあるが、施設会員の枠で助成する場合、ボランティアは所属がはっきりしないのではないかという意見や、各施設会員の推薦ということで助成してよいのではないか等の意見が出され、今後検討していくこととなった。

#### <監査報告>

監事：5月20日に会計監査を実施した。その結果、出納帳簿、通帳、証拠書類とも確認し精査したところ、適正に正確に処理されていたことを報告する。

#### <監事からの指摘事項と事務局回答>

- ①会費を郵便振込で振り込まれる際の振込手数料を少なくする工夫はないか。  
→一番簡単な方法は直接現金で会費をお支払いいただければと思う。例えば本日の総会や図書館大会などの際に会費をお支払いいただくか、職域毎あるいは組織毎に集めてお届けいただくなど、様々な方法で直接いただければ手数料が掛からず一番良いと思うので、集め方をきちんと提示して広報するなどしていきたい。また複数の金融機関の通帳を活用するなどすることで、振込手数料が生じない方法があると聞いているが、実際にかかっている手数料の金額と増える事務量を勘案して、今後研究していきたい(事務局)。
- ②図書館視察の参加者が少なかった。改善策はないか。  
→多い時には90名を越える参加者があったが、圧倒的多数の参加者は会員外の先生だった。旅行業法の解釈の関係で会員外の方から参加費を集めて参加していただくことが事実上できないので、その時とは状況が変わっている。会員の参加に限るという中で、どういう方法がいいのか探っていかなければならない。  
生徒が活動している平日に実施したらどうかということで、去年はそういう実施の仕方をさせていただいた。そういう意味ではマイナスの評価ばかりではなかったと思うが、参加者が少なかったということについては事実であるので、今年度は12月よりも早い時期に設定し、また、視察先に小学校がなかったから小学校の先生に関心が低かったのではないかという御意見もいただいているので、小学校もコースの中に必ず入れるとか、そういう工夫をして2年目あらためて実施した結果で最終的にどうしていくのかということ、また来年度以降の計画の中で反映させていただくという提案をさせていただきたい。(事務局)
- ③図書館大会などの発表校に旅費しか支給がなかったのでは、何らかのお礼を行うのはどうか。  
→この件については、理事会でも様々な意見が出された。謝金という考え方で論じるならば、それは公務員であるので支出できないという結論になるが、お礼ということで、例えば、訪問

時に菓子折を持参するなど、社会通念上常識の範囲内と考えられることまでを否定するものではないのではという意見が出された。実際、図書館視察では、訪問校に対して菓子折を持っていることもある。実行委員会でも検討する必要があるが、予算などが許せば検討したいと考えている。

－その他、会場より意見なし。全会一致で承認－

#### 議案第3号 会則及び会費規定等の改正案について

－事務局より説明－

(概要) 平成27年6月1日に日吉津村の公民館図書室が日吉津村図書館となったことに伴う改正であり、「鳥取県図書館協会会則」と「鳥取県図書館協会会費規定」の一部について改正する。

－会場より意見なし。全会一致で承認－

#### 議案第4号 平成28年度事業計画及び予算案について

－事務局説明－

・図書館大会の開催日が火曜日となった経緯を説明してほしい。

→会場として検討していたとりぎん文化会館が休館日だったことによる。(事務局)

－その他、会場より意見なし。全会一致で承認－

## 5 その他

・福本理事

5月の鳥取県議会で図書館に関する質問が2つ出され、うち一つに、県立図書館の本を地元書店から購入するいわゆる鳥取県方式について、他の市町村にも広げてはというご意見があった。すでに各市町村におかれては実施されているようだが、市町村図書館の方が集まるこの機会に紹介する。

## 6 閉 会